

# 超々

設計・施工：大阪工業大学・滋賀県立大学  
 敷地：白川渡オートキャンプ場  
 用途：ベンチ



## Concept

田ちよいちよいの子どもたちの遊び場としての役割を受け継ぎながら、構造を見直し、構造材一つ一つが無駄なく加わるシラブルな構造にした。また、二つに分断することで内部にも流動性を出す。ある時は向かい合いの座をし、ある時には空を見上げる。またある時には走りながら遊ぶなどの様々な行動を促す空間を付与した。そして、その空間は年間問わず大人や子どもの場となり、日常では味わえない楽しいひとときをこのキャンプ場で過ごす。



## 川上村木匠塾 2019

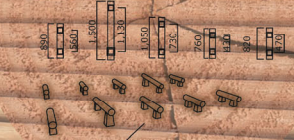
### Diagram



### 1日目 構造体制作 (羽子板固定)

〈1日目基礎〉

予め配置した基礎の中央に構造材を置く。そして羽子板に合うように釘を付けがき、羽子板と構造材を固定する。



基礎の高さ一つだけ変更することによって高低差ができ波の線図をつける。



### 2日目 構造体制作 (斜め材の取り付け)

〈2日目構造体〉

斜め材の構造材と重なる部分を削りとり噛み合わせる。次に合わせた材をドリルで基礎に当たらないように穴をあけ、締まりをする。基礎にホルドを通しナットとワッシャーで固定する。



三段目構造が上に乗ることを考え材をできるだけ近づけるが、基礎の位置に注意する。



### 3日目 構造体制作 (斜め材の取り付け)

〈3日目構造体〉

三段目構造材を斜め材に乗せ、二日目と同じ手順でけがき、穴を開け、固定する。



デッキが上に乗ることを意識し、できるだけ材を近づけデッキが凹にならないように注意する。



### 4日目~5日目 デッキ材張り

グラインダーでデッキ材の油を上げ、基礎の位置からデッキ材を張る。デッキを張る際にはインパクトドライバーを付け、ドリルで穴をあけ締まりをし、コーナナットで固定する。



中央からデッキを貼り出すことで施工効率をあげる



## 終集

